

# バスト又週報

第1417号  
昭和四十九年  
六月十七日  
月曜日発行  
Director  
Koiti Mori  
Redator  
Shion Oda  
Rua. Pres.  
Vargas, 188  
C. Post. 112  
Fone. 40  
BASTOS  
C. P.  
Anual  
Gr. #  
40.00  
Adiant.

断崖 25

## 第三次世界大戦

○いや何、第三次世界大戦が今すぐ起るとか、近いうちに起るといふのではない。今日の如く軍備拡張を大國が競争的にやり、列強がそれぞれ軍備に力を入れたら、列強がそれとそれは防備の為とは判つてはいるが、多少いやや予感といふものがたじろいにはいかない。

○ソ連の軍備はおそろしい程で、海軍力では優に米をしのいで居り、某大官の言では、まだまだこんなことではいかん。いつ戦争が起っても充分に戦うためにもっと海軍充実しなければならぬ。と公言している。

○ソ連が一番問題にしているのは勿論アメリカであらう。そのアメリカは次々と新兵器を開発してソ連におそれをとるまい。これまた着々軍備の完壁をいそいでいる。こうなると、将来何かのきっかけで衝突せねばならぬ相手同志が、そのことを予想して軍備をはり合っているとした見えはない。双方とも金のありあまるといふ国だから、何程軍備に金をかけようか勝手だが、戦争の巻きこえをくう国々は迷惑でならない。

○七月頃、ニクソン米大統領はソ連を訪問し、ブレジネフ、ソ連議長と会談するぞうだが、その内容の内に、軍備制限と中東へ兵器輸出禁止という項目があるというので、大変結構なことだと思つた。それはおそろしく不調にさるだらう。という観測すら出ているという。

十年位以前、米はソ連に対して軍備拡張制限を提案したことがあるが、それは黙殺されてしまった。たし、ソ連は第三次大戦近しとみているので、目下盛んに軍備に力を入れて居る最中だから、米の提案に應ずるわけがないというのであらう。

中東諸国へは、昨年十月戦争の起つた前後盛んに兵器を供給して、大いに戦争を奨励したわけであったが、幸い停戦となり、前戦兵力分離も出来、国連兵が監視にのり出した上は、先ず中東に平和が来たと解し、これに相変りす輸出しつづけるのは穩当でない、兵器輸送は、やめようではないか、と米國が提案するのは成程である。だがソ連は、それに同意せぬであらうというのである。

毎度ありがとうございます

御宿泊と御食事に  
御給禮披露宴とその御仕出しに  
御家族づれの楽しい御食事に  
御宴と御会食に  
日本料理とブラジル料理  
毎木曜日のフェジョアード  
バスト又名物料理  
シネマ帰りに熱もの料理

### HOTEL PRIMAVERA

食堂 森川悠一



C.P. 六〇番  
FOFIE 九二番

○ソ連はアラブ諸國を共産側にするか、衛星國にするか、いすれにしてもソ連勢力下におく野心を持って居る。今のようには困るのである。大いに兵器を供給して、アラブの強化を急ぎ、近い将来再び兵火を起す企圖を立てて、イスラエルの如きは消えて無くなれ、どぶ川ノ、といった気持である。その証拠にソ連は居住しているユダヤ人のイスラエル移住を禁じて居る。それは少なからぬユダヤ人の相国移入は、イスラエルの強大をゆるすことになるからだという。いや、これに私が言うのではない。軍事評論家が公にそれを言っていることだ。

○それでは、ソ連だけがいい子になる。それでは、ソ連だけが拒絶されると知りつつ提案するのは、何のためか、それがお奨めしたわけだ。一応筋を立てておいて、相手が応じなければ、では仕方がない。それならこちらでも兵器を供給しますと、といえどもととておけばいいのである。

○戦争というものは恐ろしく金を食うもので、敗ければもともちもた、なるが、



るが、サントス附近も諸種な工場が  
多くなり、サントピセン手方面は工場林立  
、廃液は海へたれ流しださうである。メ  
ルグーリヨはらんとはなとすまいが、  
幸いに当局から警告のあったことは、あ  
りがたい話である。  
○それ、しても、サントス近海でとれる  
魚は何々であらうか、参考までに知りた  
いものである。

大好評を浴びて

# 汎バ相撲大会終了

## 青年団体戦バストス第一位

去る六月九日、氣遣われた天候も当日  
好天に恵まれ、午前九時正に土俵の西本  
柱に結び付いた幣束が風にはためく中に  
開演の儀式が古式にのっとり厳かに終了  
し、幼々千から青年に至るまでの混交た  
る裸身の力士が登壇して挨拶する約五十  
名に早くも観衆は相撲気分にあふられた。  
最初は幼々年の豆力士の取組に始まり  
、個人戦、三人抜き、五人抜きと、取り  
進むにつれ、火を越くような熱戦に観衆  
から声援が飛び、行司の勝敗を告げる  
配音の揚る毎に万雷の拍手がどよめく。  
昔日は、相撲は裸身を脱ぎにさらすか  
うと、相撲に對して非難がまもなく言う者  
もあつたが、今日の大会の選手約三割  
近くはブラジル人だ。青い目の力士達の  
奮闘がほおまほおましい。  
青年団体戦ではバストスが第一位とな  
り、最終の對相撲では佐藤氏が大関位を  
獲得して、万場の歓声か夕空にこだまし  
た。賜も落ちた五時過ぎ千秋樂となり見  
物衆達の帰る自動車騒音も心地よく響い  
ていた。

今日の大会を氣付いたのは、何故に土  
衣を球場のアルキバンカーダを尻袖に別  
用出来る位置に案がなかつたのか、不思  
議ならぬ。土俵の周囲に張りめぐら  
した境界のゴルフの外側に一列だけパン  
コを置かれていたが、このパンコに坐つ  
た人はよいが、後は立ち見だ。それも二  
、三人のうしろからは土俵が見えない、  
それ一日中立ち通しての見物は不可能  
で、二時間も人の肩越しに見物していた  
人も足が疲れて帰るので、一日中見物出  
来た人は招待席の人と、パンコに坐れた  
僅か二、三百人の人だけだ。た、  
もし、あの枚数が土間に坐れるか、ア  
ルキバンカーダが使用出来、売店を設け  
て弁当でも売ってあれば見物人はあの数  
倍増進にあつたらうと思われ、  
相撲そのものは自分の進歩と成績  
であつたが、見物席への考慮が欠けてい  
たよな気がして、悔まれてならない。

# バストスに相撲協会を

入植当時のバストス入は、相撲で有名を  
とどろかせた。今の演舞場が出来る前ま  
で入植祭の演舞場にしていた場所相撲  
で入植祭の演舞場にしていた場所相撲  
と呼ばれていたほどであった。  
終戦後、勝ち組負け組の対立で不逞な  
空気がみなぎって来た昭和二十二年、三年  
(一九四六、七年)頃、当時の自治会長であつ  
た石橋長忠氏はこの空気を一掃するべく  
入植祭を復活して相撲を開催したのが最  
後としてバストスから相撲は消え去つて  
しまった。戦前には相撲の道具も一切完  
備して居て榎常孝氏が保管して居たが、  
これも芝居の道具と共に用一線会館から  
消え去つた。相撲のおひただし、まわい  
などと共に陸上、野球の優勝旗の多数と  
を紛失してしまつたが今回の相撲大会で  
、再び相撲熱が起り、入植祭の催しに相  
撲を取り入れようという希望者も多いとい  
ふ。尚、バストスに相撲協会を創立して  
ほしいとの声も高いらしい。  
相撲は日本国技として知られていると  
ころであるが、今や日本だけにとどまら  
ず、世界の相撲としてブームを呼んでい  
る。最早一世の老人に頼ることなく青年  
自らの力で発足されんことを。 藤南

金一封 御礼  
右は林ミケリル様と今野様の御令嬢との御贈礼  
に對し御手紙をいただきました此謝礼として頂戴致し  
ました。ありがとうございます

今野林次郎様  
クロリア工区

金一封 御礼  
故伊勢島義忠様御逝去の御ケ右の御寄  
附を頂きました。厚く御礼申上げます

伊勢島一夫様  
バストス老人倶楽部

金一封 御礼  
先日剣道大会の時御手紙を致しました  
とお礼として金一封をいただきました  
あつく御礼申し上げます

バストス連合仏教婦人会  
バストス剣道連盟様

死亡通知並に会葬御礼

天、伊勢島義忠侯（七十一歳）去る六月五日、心臓麻痺にて突然永眠致しました。依つて翌六日午後四時自宅出棺バストス墓地に埋葬致しました。此の儀生前御交誼を賜りました皆様にご謹んで御知せいたします。

尚、葬儀の節は御多忙中にも拘らず御会葬下されの上心賑き御香典並に花輪等を頂き厚く御礼申し上げます。

実は一々御廻申上げねばなりません、取込中甚だ勝手乍ら紙上にて御礼の御挨拶申上げます。

一九七四年 六月七日

グロリア II 区

喪主妻 伊勢島

長男 妻 伊勢島 寿一

次男 妻 伊勢島 光と

三男 妻 伊勢島 正と

四男 妻 伊勢島 忠と

五男 妻 伊勢島 ネルソン

六男 妻 伊勢島 アグレスト

長女 妻 伊勢島 弘と

次女 妻 伊勢島 吉はる

三女 妻 伊勢島 西川しず

四女 妻 伊勢島 中村工三

親戚代表 伊勢島 他孫 一

友人代表 伊勢島 原久次

バストス市役所 様  
グロリア II 区 様

- グロリアニ区 四組 様
- コチア産業組合バストス倉庫 様
- アソシオン・デ・モンス・デ・グロリアニ区 様
- グロリアニ区 婦人 会 様
- バストス連合仏教婦人会 様
- CEPTOR - TURMA DE 7ª SERIE A 様
- バストス山口県人会 様
- バストス 卯年 会 様
- ブラ拓製糸株式会社 様
- バストス草分 会 様
- バストス老人 会 様
- パウリス夕養蚕協会 様
- バストス連合青年 団 様
- バストス南米本願寺 様
- バストスブラヒスコ 様
- 商工株式会社 様
- 御会葬者各位 様

AVIS O

MISSA DE 30: DIA  
 A familia de Yoshitada Issejima convida  
 parentes e amigos para assistirem a missa  
 de 30: dia realizar se no dia 3 de Julho às  
 19 horas na Igreja São Francisco Xavier -  
 Anticipadamente agradece,

おしらせ

来る七月三日 午後七時、故人三十君のミサをイグレレ  
 ト・ジマ・サンフランシスコ シマビエルに於て執行いた  
 しますので、謹告申し上げます。

一九七四年六月九日 於バストス

# 汎パウルスタ相撲大会勝敗表

幼々年 三人坂 勝者  
 一、向井ススム 一、アデリアーノ  
 二、小林キヨシ 五人坂

一、新宅マコト マリリア  
 二、新宅マコト マリリア

幼年 三人坂 勝者  
 小針ノリオ、カールロス マリリア

中村広邦 マリリア  
 ショーベール、オランオボルテール、ロルツン マリリア

幼年 五人坂 勝者  
 白石ワルツミール、ジュン マリリア

小針ノリオ、カールロス マリリア  
 白石ワルツミール、ジュン マリリア

中村広邦 マリリア  
 幼年団体対抗 審判長 酒井

幼年団体対抗 主審 田中

副審 杉本

河又

小松

石岡

チーム対抗 幼年

リノ、ホリス、西マリリア(A) 5

岩口善一 中里善吉

萩内ルイス 坂井ヒロシ

エデル、ラレイラ 坂井ヒロシ

楠ショルチ 坂井ヒロシ

浅野ワルセーロ サージュ、カルバトリョ

バストス(B) 2 ツパン 3

高橋ベードロ 小林ピヒンテ

高迎ラウロ 佐藤ネルソン

南矢ヘルツオ 大坪ロベルト

野中マリオ 佐藤イツオ

堂前フェルナンド 橋岡ラエルシオ

バストス(A) 3 マリリア(B) 2

能見マサル 白石 準

度シ、シュリョ 山口エリオ

水馬マサン 向井文春

今畑辰也 向井良夫

寺田ジョーリョ カールロス、マリザル

幼年団体対抗、第二回戦 リーグ戦

東 マリリア 西 ツパン

錦戸エリオ 小林ピヒンテ

中里善吉 佐藤ネルソン

坂井ヒロシ 大坪ロベルト

田迎トシユキ 佐野イツオ

サージュ、カルバトリョ 橋岡ラエルシオ

東 バストス A 西 マリリア A

能見マサル 錦戸エリオ

渡辺ジョーリョ 中里善吉

水馬マサン 坂井ヒロシ

今畑辰也 田迎トシユキ

寺田ジョーリョ サージュ、カルバトリョ

## SUL AMÉRICA CAPITALIZAÇÃO SA

Resultado do sorteio do mês de -  
 MAIO / 74  
 HLV-CHJ-HHJ-JBY-OUX-ORI-  
 Próximo sorteio dia 28/6/74

スール・アメリカ  
 カピタリザソン株式会社  
 先月の抽籤当り組合せ  
 文字は上記の通りでし  
 た。  
 尚六月分の抽籤は来る  
 六月二十八日です。  
 代理人  
 アルゲルド  
 パスカクリス

### 御礼

六月八、九日の両日バザールを開き  
 ましたところ皆様大勢おいで下さい  
 まして、お蔭様で大成でございまし  
 た。  
 御協力の程あつく御礼申上げます。

### カテキスタ

東 ツパン 1 西 バストス B 4  
 小林ピヒンテ 能見マサル  
 佐藤ネルソン 渡辺ジョーリョ  
 大坪ネルソン 水馬マサン  
 佐藤イツオ 今畑タツヤ  
 橋岡ラエルシオ 寺田ジョーリョ  
 第一位 マリリア A  
 二位 バストス A  
 三 ツパン

少年団体対抗  
 東 リンボリス 3 西 ツパン 2  
 ショーベール、オランオボルテール、ロルツン  
 ション、エウジニョ X アンソオ、デアン、ドラード  
 谷ロベルト X 古山アルリンド  
 カス、ボルグエテ O 上田ウイリソン  
 高橋ヴェロレト N シラド、アマラル  
 マリリア 4 バストス 1  
 中村正光 X 納見 隆  
 エン、ベルチオン X 島崎明夫  
 藤本健夫 O 本館ミト  
 田中審夫 X 竹内高明  
 広田孝治 X 渡辺マリオ

次ページへつづく

少年団体対抗つづく			
少年三人抜	橋岡ラエルシオ	橋岡ラエルシオ	勝者
少年三人抜勝者	寺田ジュリーヨ	寺田ジュリーヨ	
少年三人抜	高岡マサオ	高岡マサオ	
少年三人抜	五人抜	五人抜	
少年三人抜	白石文春	白石文春	
少年三人抜勝者	小林穂	小林穂	
少年三人抜	錦戸エリオ	錦戸エリオ	
少年三人抜	エデソン	エデソン	
少年三人抜	池上ジョーシ	池上ジョーシ	

  

少年団体対抗つづく	少年三人抜	少年三人抜勝者	少年三人抜	少年三人抜	少年三人抜	少年三人抜
少年三人抜	橋岡ラエルシオ	橋岡ラエルシオ	橋岡ラエルシオ	橋岡ラエルシオ	橋岡ラエルシオ	橋岡ラエルシオ
少年三人抜勝者	寺田ジュリーヨ	寺田ジュリーヨ	寺田ジュリーヨ	寺田ジュリーヨ	寺田ジュリーヨ	寺田ジュリーヨ
少年三人抜	高岡マサオ	高岡マサオ	高岡マサオ	高岡マサオ	高岡マサオ	高岡マサオ
少年三人抜	五人抜	五人抜	五人抜	五人抜	五人抜	五人抜
少年三人抜	白石文春	白石文春	白石文春	白石文春	白石文春	白石文春
少年三人抜勝者	小林穂	小林穂	小林穂	小林穂	小林穂	小林穂
少年三人抜	錦戸エリオ	錦戸エリオ	錦戸エリオ	錦戸エリオ	錦戸エリオ	錦戸エリオ
少年三人抜	エデソン	エデソン	エデソン	エデソン	エデソン	エデソン
少年三人抜	池上ジョーシ	池上ジョーシ	池上ジョーシ	池上ジョーシ	池上ジョーシ	池上ジョーシ

  

少年団体対抗つづく	少年三人抜	少年三人抜勝者	少年三人抜	少年三人抜	少年三人抜	少年三人抜
少年三人抜	橋岡ラエルシオ	橋岡ラエルシオ	橋岡ラエルシオ	橋岡ラエルシオ	橋岡ラエルシオ	橋岡ラエルシオ
少年三人抜勝者	寺田ジュリーヨ	寺田ジュリーヨ	寺田ジュリーヨ	寺田ジュリーヨ	寺田ジュリーヨ	寺田ジュリーヨ
少年三人抜	高岡マサオ	高岡マサオ	高岡マサオ	高岡マサオ	高岡マサオ	高岡マサオ
少年三人抜	五人抜	五人抜	五人抜	五人抜	五人抜	五人抜
少年三人抜	白石文春	白石文春	白石文春	白石文春	白石文春	白石文春
少年三人抜勝者	小林穂	小林穂	小林穂	小林穂	小林穂	小林穂
少年三人抜	錦戸エリオ	錦戸エリオ	錦戸エリオ	錦戸エリオ	錦戸エリオ	錦戸エリオ
少年三人抜	エデソン	エデソン	エデソン	エデソン	エデソン	エデソン
少年三人抜	池上ジョーシ	池上ジョーシ	池上ジョーシ	池上ジョーシ	池上ジョーシ	池上ジョーシ

準青年団体対抗  
審番 酒井・田中・杉本・石岡・赤松 河又

# Julia Cabeleira

Permanente, corte. Penteados.  
Manicuri, Pedicre Maquiagem,  
Limpeza de pele  
P/ beeve: - implantação de cilios

ATENDIMENTO: -  
Soment com Hora marcado

## JULIA YOKOBANDO

B. 10 de Novembro

前以って時間をお打ち合せ下されば便利です

ジュリア  
坂東洋好

ジュリア  
坂東洋好

上田 隆	西	上田 隆
渡辺ヨシシ	西	渡辺ヨシシ
渡田秀夫	西	渡田秀夫
バスストス	西	バスストス
薬師神	西	薬師神
中 路	西	中 路
竹 内	西	竹 内
大 畑	西	大 畑
佐 藤	西	佐 藤

  

東	西	東	西
上田 隆	上田 隆	上田 隆	上田 隆
渡田秀夫	渡田秀夫	渡田秀夫	渡田秀夫
バスストス	バスストス	バスストス	バスストス
薬師神	薬師神	薬師神	薬師神
中 路	中 路	中 路	中 路
竹 内	竹 内	竹 内	竹 内
大 畑	大 畑	大 畑	大 畑
佐 藤	佐 藤	佐 藤	佐 藤

  

東	西	東	西
上田 隆	上田 隆	上田 隆	上田 隆
渡田秀夫	渡田秀夫	渡田秀夫	渡田秀夫
バスストス	バスストス	バスストス	バスストス
薬師神	薬師神	薬師神	薬師神
中 路	中 路	中 路	中 路
竹 内	竹 内	竹 内	竹 内
大 畑	大 畑	大 畑	大 畑
佐 藤	佐 藤	佐 藤	佐 藤

個人戦

幼年第一位 錦戸エリオ マリリア  
 二位 田辺トシユ マリリア  
 三位 小林 圭 ツパン  
 少年第一位 上田ウイロン ツパン  
 二位 中村正光 マリリア  
 三位 栗山アルロン ツパン  
 準青年第一位 上田 隆 ツパン  
 二位 木本アメリ マリア  
 三位 錦戸 実 マリア  
 以上

御礼

金一封 封

御父伊勢島義忠様御逝去の御御寄附  
 ございました、厚く御礼申し上げます

山口県人会

伊勢島一美様

御礼

金一封 封

右は貴兄徳成御供養に御進位いただき深く  
 御礼申し上げます

バス上之仏教婦人会

福田啓吾様

御礼

金一封 封

右は貴父様の御供養に御進位いただき深く  
 御礼申し上げます

バス上之仏教婦人会

高辺秀樹様

御礼

金一封 封

貴様御供養の為に御懇念行受致しました。  
 篤く御礼申し上げます

バス上之南米本願寺

福田啓吾様

御礼

金一封 封

右は貴先祖御供養の為に御懇念行受  
 有前く御礼申し上げます

バス上之南米本願寺

戸井キク様

第七回汎パウリスタ  
 日語学校児童お話発表会

一九七四年六月八日午前九時より  
 アダマンチーナ文協会館に於て  
 開催された。

参加校ドラヒーナ 校 出場 十七名  
 オスワドクルス 校 九名  
 バストス 校 十四名  
 アダマンチーナ 校 十七名  
 パラフラン 校 十三名  
 パン日語学校 校 十名  
 ツパン自由学校 校 六名

Ａ組十四名 日組十八名 Ｃ組二三名  
 Ｄ組十九名(五組十一名) 特別 三名  
 (優秀) 小林千恵子(ア) 高野こる子(ア)  
 菊田マリ子(ア) 富吉美智枝(ア) 福森マリス  
 田中秀雄(ア) 松原弘子(ア) 宮本かほ  
 子(ア) 高倉八州雄(ア) 川上ジャッキー(ア)  
 西山マユミ(ア) 遠藤光子(ア) 高野敏子(ア)  
 松原かおる(ア) 安藤えみ子(ア) 中田清子  
 園田春子(ア) 富吉玲子(ア)

計 八十八名 欠二、八十六名

七月二十一日聖市文協会館に於ての全倫  
 お話大会出場推薦者

名譽総裁 汎バ連合文化協会会長 水島 順太郎  
 総裁 アダマンチーナ文協会会長 増田 孟

大会委員長 小沢 将男  
 副委員長 佐藤 栄五郎  
 講師 横山 敬男  
 委員 木村 春太郎  
 川野 一人  
 小倉 杉夫  
 横手 武雄  
 松尾 健二

御礼

金一封 封

貴父上御供養の為に御懇念行受、厚く  
 御礼申し上げます、  
 謹んで哀悼の意を表します

バス上之南米本願寺

高辺秀樹様



# AVISO

Pelo presente edital ficam todos os associados deste Sindicato, quites e em pleno gozo dos seus direitos sindicais, convocados para Assembléia Geral Ordinaria a realizar-se no dia 22 de junho de 1974, às 11,00-horas (2ª convocação) na sede da Associação Cultural Nipo-Brasileira de Bastos, à Rua Osvaldo Cruz, s/nº, nesta cidade, com a seguinte ordem do dia:

- a) leitura, discussão e votação da Ata da Assembléia anterior;
- b) leitura, discussão e votação do Balanço e Relatório da diretoria e parecer do Conselho Fiscal - referente ao exercício de 1973;
- c) leitura, discussão e votação da proposta Orçamentária para o exercício de 1975 e respectivo parecer do Conselho Fiscal -

Bastos, 10 de junho de 1974.

aa) Tohoru Nishi - President;

## バストス農村シンジカッタ通常総会御案内

貴家益々御清栄の御幸と拝察し申上げます。

扱て本年度の通常総会を、芳切省指令の法規に基いて、左記の如く

開催致します。かう万障御繰り合せの上御出席下さい。

- 期日 一九七四年六月二十二日(土)午前十一時(第二回招集)
- 場所 バストス日伯文化協会綜合会館

### 議題

- ◎ 一、一九七三年度事業報告並びに決算報告
  - ◎ 一、一九七五年事業計画案検討。
  - ◎ 一、其の他農村に關する諸問題について。
- 各会員自身のシンジカッタでありますので、一名のもれなく御参集下さるよう御案内申し上げます。

一九七四年六月十日

バストス農村シンジカッタ

会長

西

徹

会員各位

# Aviso de Cine Bartos

新式トキキ発声装置完成ノセリフの迫力と音響効果!!

六月十六日(日)九時半 十七日(月)八時  
東映(新網走)嵐を呼ぶ知床山 三島謙也 江夏夕子 安藤昇  
天然色(番外地) 遠い遠いあの北のはて、御存知健さん、のドスの響き、ごたまする、

東映六月十八日(火)十九日(水)両夜とも八時  
然天 喧嘩渡世 菅原文太 山城新伍  
清川虹子主演 女親分 待田京介 大木実

六月二十一日(金)八時 二十二日(土)九時半  
然天 日本悪人伝 菅原文太 遠藤辰雄  
清川虹子 八木重吉 天津敏 金子信天  
大木実

六月二十三日(日)九時半 二十四日(月)八時  
東映 仁義通します 緋村正行 藤純子 松方弘樹  
然天 藤純子最後の出演 待田京介 若山富三郎  
菅原文太 井筒正恵蔵

六月二十五日(火)二十六日(水)両夜とも八時  
然天 微役三兄弟 菅原文太 若山富三郎  
待田京介 高倉健 豪華配役

六月二十八日(金)二十九日(土)九時半  
東映 現代やくざ 血槍兄弟 菅原文太 松尾和子  
然天 現代やくざ 伊吹五郎 河津清三郎  
小池朝雄

三兄弟の兄弟かたりに、一人は、兄弟が、一匹狼のつた、  
縄張りには渡さぬえ、買を仕掛け、武器をためて金ハンチ兼固、待ち伏せる若者やくざ三人、

## 急告

# AVISO DELEGACIA de POLICIA

自転車(ビシコクレンタ)の事故が多いので、左の件をかたくお守り下さい。

- 1 歩を年齢十歳以下は自転車に乗ってはならぬ(運動場など)
- 2 速度は二十時(一時間)を超してはならぬ。
- 3 コントラモンの道を走行してはならぬ。

右違反者は、自転車を取り上げ、ムルタを課しますから、重々御注意下さい。

バストス警察署

## 帰伯御挨拶

六月三日ビラコツボス空港に着のバリーグ機で二カ月間の訪日旅行(加里静岡県)を了え帰伯、七日無事、御挨拶致しました。

留守中多くの方々の御世話になりました事を心から厚く御礼を申し上げ、帰伯御挨拶といたします。

一九七四年六月十日

バストス中央第四区

梶山茂平